

平和への世界へつなぐ道



大迫小6年
瀬川 大悟 さん

非核平和学習会に参加して、広島平和記念資料館、広島赤十字・原爆病院、大和ミュージアムなどを訪問し、8月6日広島平和記念式典に参列をしてきました。

戦争で日本を、命をかけて守ってくれたたくさんの方達や、いつも自分達を支えてくれる大人の方達、このような経験へ行かせてもらった事へ感謝の気持ちを忘れず、核兵器のない優しい平和な世界になるように、ぼくはこれからもずっと願っています。

広島に行って



笹間第二小6年
高橋 生喜 さん

ぼくは、8月4日から6日まで広島県に行って、原爆が投下された日の状況や原子爆弾の恐ろしさを学びました。

今年5月には、オバマ大統領がアメリカの現職大統領として初めて広島を訪れました。世界中が、広島や長崎の原爆の悲げきを繰り返してはいけない、平和な世界にしようとして願っています。

今回、非核平和学習会に参加して、ぼくは本当に貴重な体験をしました。広島で見たこと、聞いたこと、触れたこと、感じたこと、学んだこと、原爆の悲しさ、戦争のおろかさ、平和への願い、それらをみんなに伝えていきたいです。

平和の種



桜台小6年
尾崎 萌々子 さん

71年前の8月6日午前8時15分、広島に世界で初めて原子爆弾が落とされました。街と一緒に多くの命をうばい、生き残った人の心と体に大きな傷を残しました。この恐ろしい戦争について、今回広島で多くのことを学ぶことができました。

世界には今も戦争をしている国があり、核兵器が約2万3千個もあるそうです。戦争や原爆がもたらす多くの悲劇を学んだ私は、決して戦争を繰り返してはいけないと強く思いました。そして私達の未来が戦争のない平和な世界であるように、心に努力と愛の花を咲かせようと思います。

非核平和学習会に参加して



矢沢小5年
菊池 圭織 さん

初めて見た今の広島は、花巻市にはない、車といっしょに路面電車が走っていて、びっくりしました。人も多く、にぎやかな町でした。

71年前は、何もなくなって、真っ白になったと聞きました。6日の朝に私は、白ごはんをクロワッサンを食べましたが、71年前に亡くなった人は、私のように食べられたのかな、おなかをすかせてつらい思いをして死んでいったらどうかな、悲しくなりました。

今のような平和な時代がずっと続くように広島であったこと、戦争のことをみんなに伝えて、戦争のない時代が続くようにしたいです。

広島に学ぶ



若葉小5年
西山 美菜 さん

「オバマ大統領広島訪問」5月27日のこのような出来事があったから、私は広島に核爆弾が落とされたのは知っていましたが、戦争や広島になぜ核爆弾が落とされたのか、詳しいことを知らず、調べたいと思っていたのが非核平和学習会への参加のきっかけです。

平和記念式典へ参列することもでき、多くの人が戦争を二度と繰り返してはいけない事と平和の尊さを話していました。

私は、今回の学習会で学んだことをみんなに伝え、同じような苦しみが繰り返されないよう平和を強く願いたいと思います。

平和への勇気



桜台小6年
伊藤 佳音 さん

私は、今回学習した平和の尊さ、核兵器の恐ろしさをできるだけ多くの人に伝え、平和記念式典に集まった人のように平和を願う仲間を増やしていきたいです。

平和記念公園にある「平和の灯火」は、世界の核兵器が無くなるその日まで燃え続けます。過ちを二度と繰り返さないためにも、核兵器をなくさなければいけません。できるだけ早く平和の灯火を消せるよう、自分から世界平和に向けて少しずつ行動していきたいです。

■非核平和学習会

- ▷日程 8月4日～6日(3日間)
- ▷場所 広島県広島市、呉市
- ▷内容 被爆体験講話、平和記念資料館、広島赤十字・原爆病院などの見学、平和記念式典への参列
- ▷参加者 市内小学生9人



▲広島赤十字・原爆病院を訪問。広島市の原爆被害の状況や、その後遺症などの話を聞き、戦争の悲惨さを感じ、平和の尊さを学びました